

第10回「多摩の物語」の語り会を開催しました



商協さくらホールにて（国立商協ビル2階）

2024年9月7日(土)、JR国立駅ほど近くにある商協さくらホールにおいて、第10回「多摩の物語」の語り会が開催されました。この事業は、当フォーラム副会長で「語り」の第一人者でもある平野啓子さん（元NHKキャスター）と語り仲間たちが、多摩川流域の各地域に伝わる“いわれ”や昔話を掘り起こし、その土地を訪れて出会った素敵なお話や文化を冊子にまとめ、わかりやすい「語り」として皆さんにお届けするものです。

イベント当日、「市報くにたち」や当フォーラム公式ホームページ等をご覧になって事前にお申込みいただいた地元周辺地域の方をはじめ、計49名の方が会場にお越しになり、国立市ご後援のもと、平野さんの指導を受けた語り部8名による語り会がスタートしました。

参加者の皆さんは、語り部の身振り手振りを交えた、それぞれ味のある語り終始感銘を受けていたようでした。最後に及川事務局長による閉会挨拶の後、語り会は和やかな雰囲気のもと閉会しました。

【発表演目・語り部】

奇跡のクジラ（昭島市）	中西邦子
蛇喰い次右衛門（瑞穂町）	富田元子
子もり地蔵（立川市）	馬場エリカ
谷保の昔ばなし 嫁どりまちのお話（国立市）	渡辺真記
真姿の池 お鷹の道の名前の由来（国分寺市）	本多美恵子
小金井から小平にもらった場所（小平市）	川井方子
おしゃもじさま 唐木田物語より（多摩市）	富田和美
クラゲ骨なし（大田区）	横倉充
青梅のお狗さま（青梅市）	全員

イベント当日の様様



今回はJR国立駅南口から徒歩3分ほどの所にある商協さくらホールをお借りしました。



会場にはパイプ椅子をスペース一杯に並べ、お客さまを出迎える準備は万端。



13時半の受付時間になると、事前にお申込みいただいた参加者が続々と会場にお越しになりました。



14時。ほぼ満員の客席を前に、事務局の司会進行で語り会が始まります。



「奇跡のクジラ」
中西 邦子



「蛇喰い次右衛門」
富田 元子



「子まもり地蔵」
馬場 エリカ



「谷保の昔ばなし 嫁どりまちのお話」
渡辺 真記



「『真姿の池』『お鷹の道』の名前の由来」
本多 美恵子



「小金井から小平にもらった場所」
川井 方子



「おしゃもじさま 唐木田物語より」
富田 和美



「クラゲ骨なし」
横倉 充



「青梅のお狗さま」
語り部全員



最後に及川事務局長から閉会挨拶があり、
語り会は無事に幕を閉じました。